

作成日 2024/03/27

## 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 PHILLYMASTIC TG-7B PASTE RESIN  
供給者の会社名称 原田産業株式会社  
住所 大阪府大阪市中央区南船場二丁目10番14号  
担当部門 MCチーム  
電話番号 03-5222-7172  
FAX番号 03-3213-8399  
推奨用途 LNG/LPGタンク据え付け用樹脂ライナー 樹脂

使用上の制限 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家/  
化学物質専門家等の判断を仰ぐこと。

## 2. 危険有害性の要約

## 化学品のGHS分類

健康有害性 皮膚腐食性/刺激性 区分2  
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2B  
皮膚感作性 区分1  
発がん性 区分1B  
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分1(呼吸器)  
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(呼吸器)

環境有害性 水生環境有害性 短期(急性) 区分1  
水生環境有害性 長期(慢性) 区分1  
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

## GHSラベル要素

## 絵表示



注意喚起語 危険  
危険有害性情報 皮膚及び眼刺激  
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ  
発がんのおそれ  
呼吸器の障害  
長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器の障害  
長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き  
安全対策

使用前に取扱説明書を手に入ること。  
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。  
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。  
取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
 環境への放出を避けること。  
 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。  
 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

応急措置

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。  
 気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。  
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。  
 皮膚刺激又は発疹が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。  
 眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。  
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。  
 漏出物を回収すること。  
 施錠して保管すること。  
 内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。  
 専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

保管  
 廃棄

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS登録番号
			化審法	安衛法	
4, 4' - (1 - メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物	60%	(C15H16O 2. C3H 5ClO)x	(7)-1279, (7)-1283	既存	25068-38-6
アルミナホウ珪酸ガラス	30%	特定できない	-	-	65997-17-3
タルク	10%	H2Mg3O12 Si4	-	-	14807-96-6

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項)

4, 4' - イソプロピリデンジフェノールと1-クロロ-2, 3-エポキシプロパンの重縮合物(別名ビスフェノールA型エポキシ樹脂)(液状のものに限る。)(政令番号:87)

#### 4. 応急措置

吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。  
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診察、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

眼に入った場合

眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合、医師の診察、手当てを受けること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。

ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤

粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素

使ってはならない消火剤

棒状注水。

火災時の特有の危険有害性

燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。

特有の消火方法

火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。

消火作業は、風上から行う。

周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。

環境に対する注意事項

多量の場合、人を安全な場所に退避させる。

必要に応じた換気を確保する。

漏出物は回収すること。

漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。

多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。

二次災害の防止策

付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。

漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

安全取扱注意事項

火気厳禁

すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

環境への放出を避けること。

この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。

使用前に取扱説明書を入手すること。

『10. 安定性及び反応性』を参照。

取扱い後はよく手を洗うこと。

保管

接触回避

衛生対策

安全な保管条件

火気厳禁

施錠して保管すること。

保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、かつ、はりを不燃材料で作ること。

保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。

保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。

保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適当な傾斜をつけ、かつ、適当なためますを設けること。

保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。

安全な容器包装材料

情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会	ACGIH

4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物	未設定	未設定	未設定
アルミナホウ珪酸ガラス	未設定	未設定	未設定
タルク	未設定	【粉塵許容濃度】(第1種粉塵) 吸入性粉塵 0.5mg/m <sup>3</sup> 総粉塵 2mg/m <sup>3</sup>	設定あり(*)

\*)ACGIHの設定値は下記URLからご確認ください。

参照先: <https://www.acgih.org/>

設備対策

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて、適切な呼吸器用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用すること。

眼、顔面の保護具

保護眼鏡、保護面を着用すること。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

液体

形状

液状

色

白/オフホワイト

臭い

データなし

融点/凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点

277°C

範囲

可燃性

可燃性

爆発下限界及び爆発上限

データなし

界/可燃限界

上限

データなし

引火点

>171°C

自然発火点

>300°C

分解温度

データなし

pH

データなし

動粘性率

データなし

溶解度

水にわずかに溶ける

n-オクタノール/水分配

データなし

係数(log 値)

蒸気圧

<0.03 mmHg

密度及び/又は相対密度

1.75 (20°C)

相対ガス密度

データなし

粒子特性

データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	強酸化剤、酸、アミン
化学的安定性	通常の周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	熱、炎、その他の着火源を避ける。 長時間にわたる過度の熱を避ける
混触危険物質	強酸化剤、強酸、アミン
危険有害な分解生成物	火災や高温により、亜硝酸ガス(NOx)、一酸化炭素(CO)や二酸化炭素(CO2)の酸化物、アンモニアまたはアミンの蒸気/ガス/ヒュームが発生する。

11. 有害性情報

急性毒性	経口	区分に該当しない:4, 4'-(1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(毒性値=11400mg/kg 出典:NITE), タルク(毒性値=5000mg/kg 出典:NITE)
	経皮吸入	分類できない:アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA)) 分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。 データ不足のため分類できない。 (急性毒性(吸入:気体)) GHS定義による気体ではない。 (急性毒性(吸入:蒸気)) データ不足のため分類できない。 (急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)) データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性/刺激性		区分2:4, 4'-(1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)  分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性		区分2の成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2に該当。 区分2B:4, 4'-(1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE) 分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))
呼吸器感作性		区分2Bの成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2Bに該当。 データ不足のため分類できない。
皮膚感作性		区分1:4, 4'-(1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)  分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

生殖細胞変異原性

4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物 $\geq 1\%$ のため、区分1に該当。

区分に該当しない:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)

分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

発がん性

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

区分1B:アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

分類できない:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE), タルク(出典:NITE)

アルミナホウ珪酸ガラス $\geq 0.1\%$ のため、区分1Bに該当。

生殖毒性

(生殖毒性)

区分に該当しない:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)

分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。

(生殖毒性・授乳影響)

データ不足のため分類できない。

区分1:タルク(臓器=呼吸器 出典:NITE)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

分類できない:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

タルク $\geq 10\%$ のため、区分1(呼吸器)に該当。

区分1:タルク(臓器=呼吸器 出典:NITE)

分類できない:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

誤えん有害性

タルク $\geq 10\%$ のため、区分1(呼吸器)に該当。

データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報  
水生環境有害性 短期(急性)

区分1:4, 4' - (1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)

分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

水生環境有害性 長期(慢性)

区分1×毒性乗率が濃度限界(25%)以上のため、区分1に該当。  
 区分1:4, 4'-(1-メチルエチリデン)ビスフェノール・(クロロメチル)オキシラン重縮合物(出典:NITE)

分類できない:タルク(出典:NITE), アルミナホウ珪酸ガラス(出典:Registered substances (ECHA))

残留性・分解性  
 生体蓄積性  
 土壤中の移動性  
 オゾン層への有害性

区分1×毒性乗率が濃度限界(25%)以上のため、区分1に該当。  
 情報なし  
 情報なし  
 情報なし  
 データ不足のため分類できない。

13. 廃棄上の注意  
 残余廃棄物

内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。

汚染容器及び包装

専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。  
 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。  
 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意  
 国際規制

Regulatory Information by Sea	Not dangerous goods
Marine Pollutant	Applicable
Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	Not applicable

国内規制

Regulatory Information by Air	Not dangerous goods
陸上規制	消防法の規定に従う。
海上規制情報	非危険物
海洋汚染物質	該当
MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコード	非該当
によるばら積み輸送される液体物質	

特別の安全対策

航空規制情報

非危険物  
 輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。  
 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。  
 重量物を上積みしない。  
 移送時にイエローカードを携行する。

